

結婚者の年齢についての内務省報告—明治十五年間の一府二十四県より申報せる結婚者。



〈絵入朝野〉1886-03-10 (2)



〈改進〉1886-06-12 (2)



〈灯〉1886-07-06 (3)



〈文部省官吏は今後至るまでかならず洋服を着用する。〉

1月 7日、営業税に異布違一理髪人は邦人を対象とする。宅ニ於イテ理髪レニ準ズ、とあり別冊) [原資料]

1月 海軍病院における今後すべて洋食に [朝野 1/17(3)]

1月 官吏の洋服—“大自今総て和服を脱べき旨 各課長よありしよし” [時

1月 第一回講演会開催 谷。 [読売 1/29(

1月 29日より、各警署巡査等はかならずになった。 [朝野 1

2月 文部省官吏は今後至るまでかならず洋服を着用する。 (こ

身装^{しんそう}文化

「身体と装い」

デジタルアーカイブ

国立民族学博物館 MCD プロジェクト

「身装—身体と装い」とは、私たち MCD プロジェクトの造語であり、衣服やアクセサリをモノとしてだけでなく、人が装うことを前提として捉え、その装いの文化的背景、さらにはそれをとりまく情景全体を含んだ概念です

身装文化デジタルアーカイブは、4つのデータベースを収録しています

国内外の文献が語る身体とその装い

1. 身装文献データベース

このデータベースは、服装関連の専門雑誌・図書のみならず、広く人文科学系の雑誌・図書に掲載された「身装—身体と装い」に関する文献を収録しています



衣服やアクセサリの標本資料にみる世界の衣生活の様相

2. 衣服・アクセサリデータベース

このデータベースは、国立民族学博物館収蔵庫に収蔵されている衣服標本・アクセサリ標本資料の詳細分析情報、および各地域のフィールド写真を収録しています



和装と洋装が混在した近代の同時代資料からたどる日本人の暮らしぶり

3. 近代日本の身装電子年表データベース

このデータベースは、和装と洋装が拮抗したダイナミックな期間である日本の近代(1868(明治元)年~1945(昭和20)年の第二次世界大戦終結まで)を対象期間として、当時の新聞記事などの文書画像をもちいて「身装—身体と装い」に関する事件と事柄を時系列に収録しています



4. 身装画像データベース 〈近代日本の身装文化〉

このデータベースは、1868(明治元)年~1945(昭和20)年までの日本の近代を対象として、当時の新聞連載小説の挿絵、図版やポスターなどをもちいて文化変容の様子をデータベース化しています



このデータベースの著作権は、国立民族学博物館および MCD プロジェクトに帰属します

国立民族学博物館・データベースへのアクセス

民博 身装

<https://htq.minpaku.ac.jp/databases/mcd/publications.html>

立命館大学アート・リサーチセンター(arc)のポータルサイトからのアクセス

arc 身装

<https://www.arc.ritsumei.ac.jp/lib/vm/shinsou/>